

第四回 IT 活用分科会(大阪) 議事録	
日時:	2010/04/16(金) 14:00~17:00
会場:	大阪丸紅ビル 13F E 共用会議室
テーマ:	統合オフィスソフト OpenOffice.org のビジネス活用実例
講師:	株式会社グッデイ OSS 事業推進部 企画担当 榎 真治 氏
司会・進行:	IT 活用分科会座長 ニッタ株式会社 コーポレートセンター 経営企画グループ 船堂 晃 氏
<p>※当分科会の運営方針により、個人/会社名を特定できる発言、および発表者から公開の許可を得られなかった内容は 議事録より削除されています。あらかじめご了承ください。</p> <p>【議事録】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後のオフィスソフトを考える上では、ファイル共有がやはりポイントになる。 ・認知度が高まってきた ODF(オープンファイルドキュメント)について MS も驚異を感じているようである。 ・ODF は JIS 化もされており、将来にわたってのファイルが保証されたといえる。 ・将来的には ODF ビューアが様々なデバイスで登場するかもしれない。 ・オフィスソフトを最新の MS 製品にバージョンアップするのか、OpenOffice.org に代えるか。 ・現状の MS Office2003 などを利用し続ける選択もある。 ・重要なことはコミュニケーションする上でみんなが眺める形を保つことである。 ・メンテナンスの終了やサポートの有無なども検討する要素である。 ・変更する場合には、利用者の教育やヘルプデスク費用なども考えておく必要がある。 <p>上記のことを検討し、コストを試算しておき、本当に必要に迫られるのを待つという考え方もある。</p> <p>IT 投資が認められにくい時代、選択肢も増えてきている中で、振り回されずじっくり検討する時期ではないか。</p>	